

景観計画適合チェックシート

(開発行為・土地の形質の変更に用)

| 景観形成基準 | | チェック欄 | 具体的に 配慮した点 |
|-----------|--|--|---------------|
| 項目 | 基準の内容 | | |
| 土地の 形質 | 現況の地形を生かし、土地の形質の変更は最小限に留めること。また、周辺の地形との連続性に配慮したものとする事。 | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし | |
| | 擁壁などの構造物は必要最小限とすること。また前面の緑化や自然石の使用、化粧型枠による修景など周辺景観との調和に配慮した仕上げとすること。 | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし | |
| | 法面の傾斜は緩やかなものとする事。芝や低木などによる法面の緑化に努める事。 | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし | |
| | 道路に接する箇所には、圧迫感のある擁壁等の構造物の設置を極力避け、ゆとりある道路景観の創出に配慮すること。 | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし | |
| 規模 | 建築物・工作物が配置された際にゆとりのある空地が確保されるよう、余裕をもった宅地規模を確保するよう努める事。 | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし | |
| 緑化 | 樹木が一団となって生育する場所では、その保全又は代替緑化などにより、緑地の連続性を確保すること。 | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし | |
| | 樹姿又は樹勢が優れた樹木、水辺等が敷地内にある場合は、一体的な整備を行い修景に生かせるように配置すること。 | <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当なし | |